

広報

# あいにち

AINICHI



運営理念

愛の心で生命と人間  
そして地域を大切にします



愛日荘 *ai*

# 特別養護老人ホーム

下半期は、職員一同感染症対策の下、いつもと変わらない生活や活動を続け、生活に楽しさを感じてもらえるように努めました。

郷土の味

10月 芋煮会



～牛肉と醤油～



芋煮の調理  
「腕が鳴るな～(^^)」

お菓子作り



お花好きな方  
多いです\*



11月 紅葉狩り 西蔵王へ

眼下に広がる紅葉に感激(^^)



紅葉ドライブいがったな～

12月 忘年会



良いお味です(^^)



醤油味・味噌味の鍋  
完成!!



1月



獅子舞

どっこいしょー!!



懐かしい～



団子さし



初詣



2月



節分「鬼さん出現!!」

鬼は外一  
福は内一!!



バレンタイン

マシュマロで  
チョコババロアを  
作っちゃお

3月



笑顔 ～ひな壇の前で～



笑顔 ～誕生日の贈り物～



ひな祭り  
スタッフお手製  
三色寒天



## 生活を守る多職種連携 ～褥瘡予防～

褥瘡(床ずれ)は長い時間同じ体勢での表皮の圧迫やズレなどで生じる発赤、爛れ、傷であり生活の質を著しく損ないます。褥瘡予防のためにケア時の日々のスキンケアや観察、体位交換、ポジショニング等行い計画的に予防を行うように努めております。

## 短期入所生活介護

下半期、感染症対策を徹底しながら、充実して過ごしていただくために、食事や活動での楽しみの支援をさせていただきました(^ ^)

### 季節の大型の貼り絵



芋煮会



忘年会～鍋～



午後のスイーツ



福笑い



団子さし



紅葉を見にいざ!!名所へ

### 歩行訓練



自宅での生活を継続していくため

### 午後のひと時



ほっこりする～😊



おはぎ



## 居宅介護支援事業所



### 『☆コロナ狂騒曲☆』

ある温泉の脱衣場での出来事…

『マスクなしでの会話は厳禁』との貼り紙を目にした。一人の高齢女性が脱衣場に入ってきて、「しばらく～! あんたもここさ風呂入りにきたのか～」と久しぶりに再会したのであろう二人の女性の会話は弾んだ。すると、「岸田総理よ、今までマスク何年もかけさせておいて、これからはマスク外して良いなんて言うからよ～、私のほうれい線と口の周りの皺がすこくなって、鼻は研ナ〇コみたいだし、今更マスク外さんねず」とAさん。

それを聞いていたBさん、「あんた、研ナ〇コなら、まだ良いべした。私なんか、北島〇郎だじえ」と大笑い!! たまたま耳にした私は、マスク越しに話す二人の会話を聞きながら、想像だけが膨らんで、笑いをこらえるのに必死であった。

結局、この3年間、常にマスクの生活で、感染症ならずも、私たちの生活自体に大きな影響があったとつくづく思う…



## 愛らんど地域包括支援センター

当センターは、4月1日より、同施設内の南棟に移転してまいりました。今後共よろしくお願い致します。

さて、近年、高齢者を対象とした消費者トラブルが全国的にも増えています。『住宅修理』、『定期購入』、『訪問勧誘、電話勧誘』これらはトラブルの上位に挙がる内容になります。高齢者の消費者トラブルを防ぐためには、周りの方が日頃から本人の生活の様子を見守り、変化にいち早く気付くことが重要です。

消費者トラブルで困った時は消費者ホットライン『188 (いやや!)』番へ相談願います。

愛らんどは第五地区、第八地区、東沢地区の高齢者総合相談窓口になっております。生活全般で困りごとを感じたらお気軽にご連絡ください。



## 荘内学会

『荘内学会』が今年も開催されました。毎年、各部署から日頃の取り組みや業務改善等を発表する場所となっております。令和4年度は各部署からそれぞれ8題の発表があり、1階のフロアにポスター展示しました。入居者の方々へ寄り添う事の大切さ、日々変化する認知症症状への関わり方、感染症対策、業務改善、地域の難題への対応等の発表がありました。職員による投票により、最優秀賞1題、優秀賞1題、特別賞2題が選ばれ賞状と景品が授与されました。

各部署の日々の取り組みをまとめ紹介し、共有することで業務やケアの質の向上を図り、今後も求められる社会的な価値を提供できるよう努めて参ります。



表彰式の様子

## グリーンケア ～振り返りカンファレンスを通じて～



多職種協働で実施

平日はほぼ毎日カンファレンスを開催し、1カ月に1回は全入居者(90名)の近況報告し多職種で情報共有を行っています。

その中で状態が低下し、看取りケアの対象となった入居者がご逝去された際、その入居者に対しての看取りケアを振り返る機会を設け、その中で得た課題や良かった点、思い出等を振り返り前向きにその後のケアに活かしていけるようなカンファレンスを行っています。振り返りのカンファレンスでは「もっとこうしたケアを行えば良かった。」等、様々な意見が交わされます。『死』は誰にとっても悲しく辛いものですが、そこでの気づきや意見を参考に、入居者が安心して生活が継続出来るように多職種でより良いケアができるように努めております。



## フォトコンテスト

今年も一年間で撮りためた写真を振り返り、『心を打つ良い写真』を各セクションで選り1階ホールに掲示しております。目的は、『画像での記録を残す』『写真を管理する』『より良い広報につなげる』『心を打つ良い写真を考える』です。フォトコンテストは8年目です。5部門「笑顔」「いきいき」「ふれあい」「アングル」「テーマ」に分けられており、職員や利用者が良いと思う写真に投票し今年一番の写真を決めます。

後ほど下記のブログに掲載させていただきます。



### 苦情

令和4年4月1日から令和5年3月31日の期間に苦情はございませんでした。

### ブログ更新しております

「愛日荘ブログ」で検索お願いいたします。右のQRコードからご覧になれます。



### あとがき

何とか59号の発行に至りました。世間的にはコロナ禍は落ち着きつつあるようですが、まだまだ油断は出来ないという気持ちです。

さて、今回の表紙には、広報委員会で下半期を振り返った際に出された出来事のキーワードが基になっております。フウセンカズラは「多忙」、スイートピーは「応援」、ワールドカップのサムライブルーは「勝色」を基調に構成しました。

今回は60号です。何か特別な香りがしますね。

広報委員会



駐車場3・11追悼の灯

編集・発行 社会福祉法人 愛日荘 済生会支部山形県済生会

特別養護老人ホーム  
短期入所生活介護事業所  
居宅介護支援事業所

# 愛日荘

済生会 愛らんど地域包括支援センター

〒990-0011 山形市大字妙見寺4番地  
TEL (023) 632-2791 FAX (023) 632-2792  
e-mail ainichiso@yamagata-saiseikai.org

TEL(023)679-3611 FAX(023)679-3610  
e-mail ailand@yamagata-saiseikai.org

●発行責任者/阿部 久 ●発行日/令和5年5月1日 ●印刷/コロニー印刷